

2024年10月22日

各位

会社名 ブライトパス・バイオ株式会社
代表者名 代表取締役社長 永井 健一
(コード番号：4594 東証グロース)
問合せ先 取締役CFO 竹下 陽一
(irpr@brightpathbio.com)

「CAR発現免疫細胞を含む細胞集団の製造方法」に関する特許査定通知受領のお知らせ

当社が開発中のBP2301に関して、当社、国立大学法人信州大学（以下「信州大学」）及び京都府公立大学法人（京都府立医科大学）により出願していた特許出願（特願2021-535434、以下「本特許」）が、日本特許庁から特許査定のお知らせを受けましたのでお知らせいたします。

1. 取得特許の概要

発明の名称：CAR発現免疫細胞を含む細胞集団の製造方法

出願番号：特願2021-535434

特許権者：当社、信州大学、京都府公立大学法人

2. 内容

当社は、信州大学医学部の中沢洋三教授の非ウイルス遺伝子導入法に基づき、中沢教授及び同大学柳生茂希教授（京都府立医科大学 講師）とHER2を標的とするキメラ抗原受容体(CAR)-T細胞療法を共同開発し、現在、再発及び進行骨・軟部肉腫及び婦人科がんを対象とする第Ⅰ相臨床試験（医師主導治験）を信州大学で進めています。

本特許は、人工的に作製された抗原提示細胞を用いるCAR-T細胞の製造方法に関する特許です。標的抗原の限定や、T細胞等の種類の限定などがなく、権利範囲が広い特許となります。BP2301（HER2 CAR-T）は本特許の方法で製造されています。

本特許は、中国、欧米にも出願され、順調に審査が進んでおります。

3. 今後の見通し

なお、本件に伴う2025年3月期業績への影響はございません。

信州大学について

国立大学法人信州大学は、長野県4地域（長野市、松本市、上田市、南箕輪村）の5つのキャンパスに、人文学部、教育学部、経法学部、理学部、医学部、工学部、農学部、繊維学部の8学部・大学院5研究科を有する総合大学です。今年で創立75周年を迎えました。医学部附属病院は、32の診療科と31のセンター／部門、717病床を有し、約650人の医師、約800人の看護師を含め、2,000名以上の職員が勤務しています。長野県唯一の国立大学病院であり、特定機能病院、災害拠点病院、都道府県がん診療連携拠点病院、高度救命救急センターなど25の法令に基づく指定を受け、安全で安心な医療を提供するとともに、最先端の研究に基づく先進的医療の提供、次世代の国際的な医療人材の育成に努めています。

問い合わせ先

- ・ 国立大学法人信州大学医学部 小児医学教室 田中美幸
Tel: 0263-37-2642
E-mail: miyuki@shinshu-u.ac.jp
<https://www.shinshu-u.ac.jp/>
- ・ ブライトパス・バイオ株式会社管理部
Tel: 03-5840-7697
E-mail: irpr05@brightpathbio.com
<https://www.brightpathbio.com/index.html>